しまねしりきしりきねっと

(しまね県民活動支援センター) https://www.teiju.or.jp Vol.182

地域づくりを応援!助成制度合同説明会&申請書 書き方セミナーを開催!

10月上旬、対面では実に6年ぶりとなる助成制度合同説明会を開催しました。松江会場は61名、浜田会場は15名の参加があり、特に松江会場では多くの参加者で座席が埋まり、真剣に説明を聞いている姿に、関心度の高さがうかがえました。地域活動・NPO活動に活用できる助成金を少しでも多く見つけてほしいという思いと、助成金申請を検討された際、採択に繋がる申請書が作成できるように…という思いで今回企画しました。次年度も開催を検討しておりますので、ぜひご参加ください!

◆助成金申請における3つのポイント

①前広な申請準備

申請書を作成する際は時間に余裕をもつこと。作成後はきちんとチェックを行うこと。(申請書の項目を全て記入するのは当たり前。該当しない場合は「なし」等を記入すること!)

②組織内での合意形成

団体のミッションと申請事業の整合性や助成プログラムとの整合性を確認。 事業のミスマッチにならないためにも、**組織内での合意形成は必須**。

③助成団体の担当者を味方につける

助成団体の担当者と顔馴染になり、何でも相談しやすい関係性を 作っておくこと。申請書作成で悩んだとき、困ったときは相談相手になって くれる。何より団体の活動について身近に理解してくれる応援者!

助成金の審査員はここをみる!

- ☑ 事業の実現性(実施回数や規模感) → 実際に実施できる規模なのかよく考えて!
- ☑ 予算の整合性 → 計上した費用と事業の関連性の説明を。計算間違いはもってのほか!
- ☑ 行政や他団体との協働は加点に繋がりやすい → 団体の信頼度にも繋がる!
- ☑ 審査内容で不明な点があれば、助成担当者に確認することもできる → 担当は身近な応援者!
- ☑ 審査員は申請団体のWebサイトをチェックしている → 団体の信頼度に繋がるので常に最新情報を!



合同説明会の様子(松江)



個別相談の様子(松江)



合同説明会の様子(浜田)



助成制度パンフレット(浜田)

伴走支援/資金調達セミナー

先着10団体限定! ファンドレイジング計画書を作ろう!

簡単にお金や寄付は集まりません!入念な準備・計画があり、それに基づいた行動が必要です。

このセミナーでは財源獲得のためには何をしないといけないのか、資金調達を行うためのステップを学び、実践できる計画書を作成するセミナーです。昨年、セミナー参加された方がクラウドファンディングに挑戦し、目標金額を達成された、実績のあるセミナーです!

【日時】DAY1 2025年12月3日(水)14:00~16:30 DAY2 2025年12月24日(水)14:00~16:30 DAY3 2026年1月21日(水)14:00~16:30

【会場】 ふるさと島根定住財団 会議室 (松江市朝日町478-18 松江テルサ3階)



理想なき者に計画なし、 計画なき者に実行なし、 実行なき者に成功なし。 故に、夢なき者に成功なし

夢なき者に理想なし、



↑第1期 ファンドレイジング計画書を作ろう! から資料一部抜粋

↑詳細・申込はこちら

Information

つながりがカに—「しまね福祉NPO交流会」を開催しました!

10月17日、NPO法人むぎくさが運営する「カフェこだま」にて、県内で福祉分野に取り組むNPO法人等が一堂に会し、 互いの活動や課題を共有する「しまね福祉NPO交流会」を開催しました。当日は11団体・12名が参加し、「歴史・現 在の課題・将来実現したい夢」について発表し意見交換をする団体トークリレーを行い、交流を深めました。参加者か らは「他法人の取り組みや思いに触れ、事業へのモチベーションが高まった」「自分だけが頑張っているのではないと 感じ、励まされた」といった感想が寄せられ、今後の活動に向けた新たなヒントを得る貴重な機会となりました。 今回の交流会を通じて、団体間のつながりを強め、地域の福祉を支えるネットワークづくりの一歩を踏み出すことがで きました。今後も、互いに支え合い、学び合う場づくりを継続していきます。









▲交流会・団体トークリレーの様子

今年も「寄付月間」がはじまります。

12月は「寄付月間」です。"欲しい未来へ、寄付を贈ろう"を合言葉に、全国で寄付や社会貢献について考えるさまざまな取組みが行われます。島根県内でも、NPOや地域団体、企業、行政などが連携し、寄付を通じて地域の未来を支える活動を発信します。身近な団体への寄付はもちろん、ボランティア参加や情報発信など、誰もができる「寄付のかたち」があります。この機会に、寄付が生み出す力や、その先にある人や地域のつながりに目を向けてみませんか。皆さんの一歩が、地域をよりよくする大きな力になります。

欲しい未来へ、 寄付を贈ろう。



Giving **December** 寄付月間 2025

寄付に感謝する集い2025「島根のクラウドファンディングの今」

寄付者と寄付を受けるNPOが一堂に会し感謝と交流を深める「集い」を開催します。今年は「島根のクラウドファンディングの今」をテーマに、実際に挑戦した3団体の体験談を紹介します。

●日時:12月5日(金)14:30~17:00

●会場:松江市市民活動センター(スティックビル)

201・202研修室

●参加費:無料(懇親会希望者は5,500円)

●定員:50名(懇親会は先着20名)

【事例発表団体】

- ① 一般財団法人地域・教育魅力化プラットフォーム
- ② NPO法人かえる倶楽部
- ③ NPO法人フードバンクしまね あったか元気便



お申込みはこちら

「地域づくりオールスター祭2025」を開催します!

- 県内で地域づくりに取り組む仲間が大集合! -

全体会には齋藤アルケン 工業の齋藤さんが登壇!



島根県内で地域づくりを行うNPO、任意団体、個人、行政が一堂に会し、お互いの取組みを知るとともに交流し、つながることを目的とした『地域づくりオールスター祭』を開催します。今年のテーマは「地域づくりを楽しもう!」。地域やコミュニティーを盛り上げたい! そんな想いをもった仲間とともに学び・交流しましょう!

全体会「持続可能な地域を"楽しく"つくる」

地域課題を武器に変えながら「困りごとを解決し、ありがとうを創造する経営」に取り組んで来た(有)齋藤アルケン工業。介護事業の他、地域のために遺品整理事業や地元高校生とのメニュー開発にも挑戦。「内外に謙虚に学び、変わり続ける姿勢こそ大事」と語る齋藤氏の考え方や経験談は、多様な主体との合意形成が必須となる地域づくりの現場にもきっと活かせるはず。「ありがとう」の言葉を原動力とし、モチベーション(楽しさ)と活動資金を継続させる仕組みづくりについて学びます。

■日 時:2026年1月25日(日)10:00~16:30

■場 所:江津ひと・まちプラザパレットごうつ(島根県江津市江津町1518-1)

■参加費:1,000円(お弁当代として)

■対 象:地域づくりに関心がある方ならどなたでも! ■申 込:受付中~2026年1月13日(火)17時まで 詳細・お申込み はこちらから! ▶



島根いきいき広場 - 助成金情報 -

詳しい情報・問い合わせ先などはサイトからご確認ください。

①助成金名 ②助成額(助成内容)③締切

https://www.shimane-ikiiki.jp

島根いきいき広場 助成金





①日本社会福祉弘済会 2026年度 日社済 社会福祉助成事業

- ②1団体あたり上限50万円 総額2,000万円
- ③12/15(月)



①中国建設弘済会

- 令和8年度 中国地方地域づくり等助成事業
- ②1件あたり概ね30万円
- ③12/15(月)必着



①楽天 未来のつばさ 2025年度 自立奨学支援資金

- ②一人あたり15万円
- ③12/15(月)当日消印有効



①はるやま財団

障害者支援団体等の活動に対する支援事業

- ②1件あたり50万円
- ③12/31(水)



①情報アクセシビリティ推進基金助成

- ②1件あたり20~100万円以内 総額450万円程度
- ③1/9(金)17:00



①全国社会福祉協議会 令和7年度 幼い子どものゆたかな育ち応援 助成

- ②一人あたり上限3万円
- ③1/9(金)当日消印有効



①ハウジングアンドコミュニティ財団 令和8(2026)年度 住まいとコミュニティ づくり活動助成

- ②1件あたり120万円以内
- ③1/9(金)必着



- ①公益信託しまね女性ファンド 令和8年度 助成事業(前期)
- ②1団体あたり上限50万円
 - ※「働く女性が活躍できる社会づくり」および 「男女共同参画社会づくり」は対象経費全額 を助成(上限10万円)も選択可能
- ③1/15(木)



①菅井グリーン基金(2026年)助成

- ②1件あたり30万円以内
- ③1/30(金)17:00



①令和7年度社会人一年生スタート応援助成

- ②・普通自動車運転免許
 - ・その他就職時に有用な各種資格 児童1名につき18万円限度

児童1名につき18万円限度

③1/30(金)当日消印有効

Information

令和7年度しまね田舎ツーリズム研修会(全2回)を開催しました

しまね田舎ツーリズム実践者(田舎体験提供者)や関係者の学び・ネットワークづくりを目的として例年開催している研修会。第1回 (9/26(金)@Zoom) には島根県よろず支援拠点WEBプロデューサーの桑谷謙吾氏をお迎えし、宿泊や体験の予約管理サイト、サイトコントローラーの活用について学びました。

第2回 (10/9(木)@風のえんがわ(江津市)) には総務省地域力創造アドバイザーとして活動中の豊田啓道氏をお迎えし、連携による地域の滞在時間と魅力向上について講演いただいたのち、グループワークにて実践を考えました。両日とも普段なかなか聴くことのできないなお話で、参加者からは「すぐに実践できそう」「実際に他の参加者と連携できそう」といった声がありました。



民泊・田舎体験施設を紹介中! しまね田舎ツーリズムポータルサイト 「おいでよ!しまね」



第1回 研修の様子



第2回 集合写真

Special feature



つながる寄附、広がる活動

-しまね社会貢献基金はあなたの活動を応援します!--

島根県では、皆様からの寄附金で積み立てた 「しまね社会貢献基金」を活用し、NPO法人 やボランティア団体等の社会貢献活動を支援 しています。こちらでは、基金を活用された 団体の活動をご紹介します。

特定非営利活動法人

団体紹介・理念(ミッション)

本法人は、飯南町で住民・行政・企業・各種団体 が連携し、地域の課題解決に取り組む窓口機能を 担うべく、平成24年に事業を開始しました。



[電話] 0854-76-2520

[HP] https://satoyama-food.co.jp/npo/



町が掲げる「里山の再生に向けた協働したまちづくり」実現のため、地域の中間支援組織として、UIターン者の交 流事業、特産品の販路拡大、定住相談事業など多岐にわたる活動を展開し、飯南町の活性化に貢献しています。

事業の内容・実績

「スポーツダーツを通じた子どもの健全育成と高齢者の生きがいづくり事業」

しまね社会貢献基金を活用し、「スポーツダーツ」を活用した事業を実施しました。

インタビュー 里山コミッション 理事長 松田さん



「スポーツダーツ」に着目した理由は、少子化により多人数の球技チームは組みにくく、冬場は雪深い飯南町では、 屋内で少人数から楽しめるアクティビティが必要でした。富山県や東京都の先進事例を視察し、高額な機材やネット 環境が必要となるeスポーツではなく、3名ほどでチームができ、ダーツセットがあれば手軽に始められ、認知機能向 上効果があるという大学の研究結果もあるスポーツダーツが、子どもから高齢者まで楽しめると判断しました。







▲指導者研修や交流会の様子

本事業では、県の寄附者設定テーマ事業の支援金を活用し、まず公民館職員を対象にダーツインストラクター養 成講座を行い、地域指導者を育成。その後、各公民館にダーツ機器を貸し出し、地域で自由にダーツを楽しめる環 境を整備しました。放課後児童クラブで7回のダーツ大会を開催したほか、高齢者サロンでも交流会を行いました。 昨年3月には子どもと高齢者が一緒に楽しむ交流会「飯南町ダーツの旅」を開催し、休憩時間に豚汁を一緒に味 わうなど、世代を超えた温かな交流が生まれました。子どもたちからは「おもしろい!」という声が聞かれ、投げる順番 を待つ上級生が下級生に投げ方を教える様子も見られ、きょうだいが少ない家庭などでは得がたい規範学習の機 会にもなりました。高齢者の方々からも「今後もぜひ続けたい」と好評です。

今年度から、地域の中学校の総合的な学習の時間で、高齢者との交流プログラムとしてスポーツダーツが導入さ れたほか、高齢者サロンでも軽易スポーツ種目として定着。各公民館でも様々な使い方で引き続き活用され、地域 に根付いた活動として広がりを見せています。

取材を通して感じたこと

里山コミッションの皆様が、飯南町の地域課題に真摯に向き合い、他県の視察や検討を通し「飯南町に適している のは何か」を徹底的に追求し、地域の実情に即した形で事業を推進される姿が印象的でした。今後も取り組みが広 がり、「ダーツと言えば飯南町」と呼ばれるような地域のシンボルスポーツとなる未来を心から楽しみにしています。

県内NPO情報	R7年9月末 現在	
県内NPO法人数	全体	269
	内認定	6
	内特例認定	1
しまね社会貢献基金登録団体数		81
だんだん認証レベル取得団体数	全体	42
	内レベル2	31

発行元 (公財)ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)

[松江事務局]

〒690-0003 松江市朝日町478-18 松江テルサ3階 TEL (0852)28-0690 FAX (0852)28-0692

E-mail: chiiki@teiju.or.jp

[石見事務所]

〒697-0034 浜田市相生町1391-8 シティパルク浜田2階 石見産業支援センター「いわみぷらっと」内

TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630

E-mail: iwami@teiiu.or.ip

島根いきいき広場 県民活動応援サイト https://www.shimane-ikiiki.jp/

